

## 相 談 事 例

ID： 01-04-004

### 相談タイトル

新築引渡しから半年の住宅に不具合箇所が多い。

### Q：ご相談内容

新築引渡しから半年の住宅。  
エアコンをつけたら、壁紙とボードの間に水がたまり、壁紙が膨らんできてしまった。屋根を通して排水管を入れているため、傾斜がうまくとれていない可能性があると言われたが、原因はまだ特定できていない。他にも、タイル目地がとれたり、大雨の時にサッシの内側まで雨が吹き込んできたりと不具合が多い。どのように対応したら良いか。

### A：回答

エアコンからの水漏れについては、器具内で発生する結露水をドレンパンで受け排水ドレン管で流す仕組みとなっていますので、ドレン管の排水勾配が必要となり、勾配がとれていないと排水ができずに水が漏れる状況になります。

家庭用エアコンのドレン配管は、自然勾配で排水処理をすることとなりますので、屋根等の位置が関係しているようですが、きちんと勾配がとれば、解決するものと考えます。

他の不具合箇所については、まだ瑕疵担保責任期間内と考えますので、施工業者に状況を説明および確認して貰い、対応を要求してください。